

奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民投句

小中学生の部

奥の細道  
むすびの地  
大垣

令和七年一月度 入賞句一覧

投句数 千二百三十四句

特選

長町 誠司 選

トナカイにのつたサンタをみてみたい

大垣市

とみ田 あおい（小二）

野生のトナカイは日本には生息していません。トナカイのいる動物園もわずかなため、なかなか見る機会がない動物ですね。あるアンケートでは、トナカイを架空の動物だと思っている人が一割もいたそうです。架空の人物であるサンタクロースを乗せ、星空をそりで駆けるイメーじと結び付けているからかもしれないですね。プレゼントだけでなく夢も運んでくれるサンタさんは子供たちの憧れですね。

ふゆのあさパパといつしよにねぼうする

大垣市

高木 千亜（小四）

読んだとたん吹き出してしまいました。この句のポイントは、中七の「パパといつしよに」です。最近の仕事だけでなく、家事もこなすパパが増えてきているようです。頑張っているパパも睡眠に負けてしまいました。それを見て、まだ大丈夫だと二度寝する作者。その結果寝坊となつてしまいました。特選にもつながりました。季節による睡眠の変化を考えさせる「冬の朝」という季語も効果的でした。

ドラゴンズの青いTシャツ炎天下

大垣市

陸田 峻生（小三）

ドラゴンズとはもちろん中日ドラゴンズのこと。ここ数年下位に甘んじていますが、それでも応援してくれるファンの存在はありがたいものです。チームカラーの「青いTシャツ」と赤を連想させる「炎天」の取り合わせが見事です。「燃えよドラゴンズ」を球場で大合唱するちびっ子ファンをがっかりさせないように、今シーズンこそ頑張つてほしいですね。

秀逸

マフラーの息が白いと笑う君

加茂郡川辺町

岡安 心優（中三）

こたつというミミックに食べられる

加茂郡川辺町

加納 希音（中三）

羊雲次の季節のドアひらく

加茂郡川辺町

園川 愛月（中三）

この場所は友達だけのかたつむり

大垣市

山崎 夢架（小五）

ゆきだるま大中小とならんだよ

大垣市

宗宮 姫和（小五）

冬の雲かなたに見えて大垣城

大垣市

増田 愛璃（小五）

白兎雪からとび出す白い耳

大垣市

南瀬 杏奈（小六）

クリスマス手紙をおいて夜過ごす

大垣市

伊藤 瑛佑（小六）

こいのぼり元気に生きるよありがとう

瑞穂市

ブレック 友奈（小四）

かるたとりどけたくはない重なる手

大垣市

杉本 彩華（小六）

## 入選

池田山白く広がる冬の空

揖斐郡池田町

高野 日加（小五）

ばしようさん冬空の下たんけんだ

揖斐郡池田町

林 和花穂（小五）

大垣の水門川にもみじうく

揖斐郡池田町

安藤 千尋（小五）

息をした遊び半分息白し

揖斐郡池田町

高橋 善翔（小五）

ばしようさん目線の先はこうようだ

揖斐郡池田町

山口 蒼來（小五）

雪合戦本気になりすぎ雪硬くする

加茂郡川辺町

町田 葵（中二）

真白な雪の部屋の中で一日を

加茂郡川辺町

本村 朔也（中二）

卒業式光る涙は桜になる

加茂郡川辺町

川崎 優心（中二）

目がさめても毛布はなしてくれないな

加茂郡川辺町

中島 健翔（中二）

ばあちゃん家トイレがやけに寒いよな

加茂郡川辺町

小藤 卓朗（中三）

秋の川橋の下で草流す

大垣市

清水 将多（小六）

秋晴で修学旅行行ってくる

大垣市

高木 翔太（小六）

水たまりぽつぽつあたる秋の雨

大垣市

五島 真人（小六）

わたあめのようにかがやくうろこ雲

大垣市

橘 里歩（小六）

おいしげる草から聞こえる虫の声

大垣市

古田 涼音（小六）

ドアしめる音と聞こえるだんぼう音

大垣市

足立 妃葉（小五）

庭見ればインパクトある雪だるま

大垣市

堀江 りな（小五）

わらいぞめかぞくしやしんをとるときに

大垣市

水戸 咲那（小三）

白い息空をふわりと舞っている

大垣市

井関 春翔（小六）

雪だるままわりの雪でつくつちやえ

大垣市

志知 蓮音（小六）

## 選者吟

抽斗の闇より拝受初みくじ

せいじ

## 小中学生の部

